

2016年10月31日

報道各位

日本歯磨工業会

2016年度 歯と口の健康週間企画 第16回標語募集表彰式

最優秀賞「丈夫な歯 豊かな日々の パートナー」

日本歯磨工業会（会長 藤重貞慶）では、2001年より毎年「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。16回目となった本年度は、「歯と口の健康週間」に名称が変更されて4年目になり、この名称の浸透と、「歯の大切さ、口の健康の大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、日本歯磨工業会のホームページを通して、4月1日～6月30日の3ヶ月間にわたって募集しました。応募作品数は、12,045作品と今年もたくさんのご応募をいただきました。

ご応募いただいた作品は、当工業会の広報委員会で審査を行い、最優秀賞・優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞・佳作の26作品とキッズチャレンジ賞（小中学生対象）6作品を選出し、最優秀賞「丈夫な歯 豊かな日々の パートナー」の作者・長野絵美さん（愛媛県在住）の表彰式を10月24日（月）、高松市で行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会 専務理事・山下育生、同 広報委員長・鈴木久美子（サンスター株式会社）が出席し、鈴木広報委員長より、表彰状と賞金が長野さんに手渡されました。

長野さんは「以前、歯のちょっとした不具合でうまく噛むことができなくなり、食べるのが豊かな日々の基本なんだと改めて感じた思いを標語にしました」と作品の背景を語ってくれました。

長野さんの作品は、当工業会ホームページに掲載するなど当工業会の標語として幅広く活用します。なお、優秀賞をはじめとするその他の受賞作品も力作揃いです。ぜひ、下記のホームページでご覧ください。

◆日本歯磨工業会ホームページ 第16回標語募集 入選標語作品 紹介ページ

[http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo\\_kekka16.shtml](http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo_kekka16.shtml)

◆本件のお問い合わせ先：日本歯磨工業会 山下育生 TEL 03 (3249) 2511

---

日本歯磨工業会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-4 三報ビル 7F TEL03-3249-2511 FAX03-3249-2513

## <参考資料>

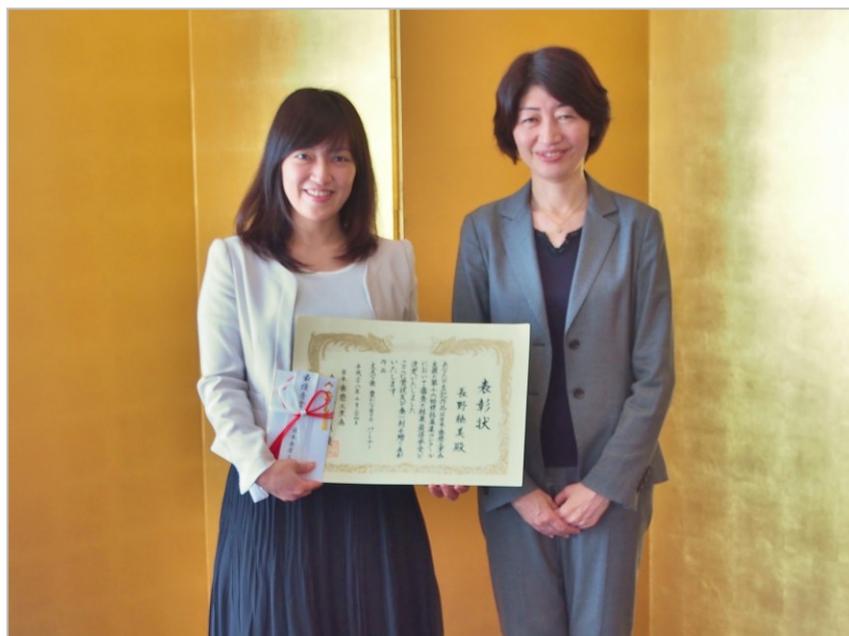
### ◆表彰式の模様

10月24日（月）、高松市内で行われた表彰式には、最優秀賞の作者、愛媛県四国中央市在住の長野絵美さんにおいでいただきました。

長野さんは、

「偶然、目に入ったこの標語募集に応募して、まさか賞をいただけるとは思っていませんでしたので、受賞のお知らせをいただいた時は、家族全員でびっくりしました。標語の応募はもちろんのこと他にも投稿した経験はなかったのですが、歯のちょっとした不具合でうまく噛むことができなくなり、食べることが豊かな日々の基本なんだと改めて感じた思いを標語にしました。家族揃っておいしい食事ができることと、豊かな日々という言葉がつながって今回の作品になりました。

家族全員、食べることが好きなので、中学生と小学生の2人の子どもの歯もむし歯にならないように気をつけています。上の娘は、歯みがきに興味があるようで、自主的に丁寧にみがいています。2人で買い物に行った際には、お店にあるいろいろなハミガキやハブラシを選ぶのを楽しみにしています。その様子を見ている下の息子も歯みがきの大切さを理解してくれているようです。これからも家族の歯の健康を守っていきたいと思います」と受賞の喜びを語ってくれました。



長野絵美さん、鈴木広報委員長